

苦しんでいる仲間へ

違法薬物依存のLちゃん



子供の頃に母親から虐待を受けた影響で、コンプレックスがひどく、人と自分を比べては嫉妬していた。覚醒剤を打つと嫉妬が無くなり自信がみながってくる。ダルクでは過去を振り返り正直な話をするミーティングというものがあり、このプログラムのおかげで自分の事がよくわかるようになった。少しずつ自分の事が好きになってきた。ダルクでは「今日一日ベストを尽くす」を合言葉にプログラムと共に取り組む。一人では薬はやめられないけど、仲間と一緒になら可能になる。共にやってみませんか!!

アルコール依存のHくん



正直僕は今でもアルコール自体に悪い感情はありません。人と人との付き合いも出来るしメリットも沢山あると感じています。僕は過去それが行き過ぎて全くコントロールが出来なくなりました。沢山の人間に迷惑をかけ、期待を裏切りました。今、施設に繋がりに生き方を変えようとしています。

違法薬物×アルコール依存のDちゃん



私は生まれつき生理が来なくて子供を産めません。そんな事実を17才の時に知ってから絶望的になり19才の時に覚醒剤を知りました。覚醒剤は購入金額が高いため代用できるアルコールも併用しながら26年もやり続けました。初めて逮捕されダルクに行こうと決めました。「苦手なことや苦しい事から逃げない」毎日プログラムを続けています。

アルコール×処方薬依存のRくん



「死にたい」自分の頭の中はその考えに支配されていた。お酒や処方薬を飲むと一時的に心が満たされて「何でも出来る」万能感に包まれた。それが、弱い自分を隠すための行為だと気づけなかった。自分は特別な人だと思い続けました。ダルクに来てシラフで過ごしていると自分は弱い人間なんだと認めざるを得ませんでした。必死に自分と向き合っています。

処方薬依存のSちゃん



子供の頃から、ひどい人見知りでした。自分の事が嫌いで処方薬を使い始めました。クスリを使うと人に関わらなくて良いし、両親にも反抗出来るようになりました。プログラムに繋がってシラフで人と関わる練習をしました。怖い事もあったし傷つくこともあったけど、これが人と関わる事なんだ。人間関係を築くことを学びました。

違法薬物依存×LGBTQのPくん



安心して自分の事を話すことが出来なかった。性的少数派の僕は差別や偏見が怖くて他人が心の深い部分に入ってくることをずっと拒んでいた。どこか孤独。そんな心の隙間を埋めてくれた薬物にドハマリした。どん底(刑務所)に落ちてようやく助けを求められることが出来た。ダルクだった。奇跡が起きた。薬物とセクシャルティーへの囚われから解放された気分だ。

電話相談窓口

民間の相談窓口		
相談窓口	電話番号	受付時間
特定非営利活動法人 岐阜ダルク	058-201-3555	土曜日 (第5土曜日を除く) 10:00~12:00 13:00~15:00

行政の相談窓口		
相談窓口	電話番号等(内線番号)	受付時間
岐阜保健所	058-380-3003	月曜から金曜日 (祝日、年末年始を除く) 8:30~17:15
岐阜保健所本業・山県センター	058-213-7268	
西濃保健所	0584-73-1111(268)	
西濃保健所揖斐センター	0585-23-1111(262)	
関保健所	0575-33-4011(357)	
関保健所郡上センター	0575-67-1111(353)	
可茂保健所	0574-25-3111(376)	
東濃保健所	0572-23-1111(357)	
恵那保健所	0573-26-1111(254)	
飛騨保健所	0577-33-1111(321)	
飛騨保健所下呂センター	0576-52-3111(353)	月曜日から金曜日 (祝日、年末年始を除く) 9:00~17:00
岐阜県精神保健福祉センター	058-231-9724	
岐阜県健康福祉部薬務水道課	058-272-8285	
岐阜市保健所	058-252-7197	

訪問受付窓口

特定非営利活動法人 岐阜ダルク
〒500-8864
岐阜市真砂町11-12 不破ビル4階

TEL 058-201-3555

受付時間 11:30~17:00

岐阜ダルク 検索

E-mail ▶ gifudarc2004@yahoo.co.jp
HP ▶ https://gifudarc.com/

ホームページ見てねー♪



薬物依存症の回復プログラムに取り組んできた当事者スタッフが相談に応じます。安心してお気軽にご相談下さい。秘密は守ります。



薬物・アルコール依存症からの回復に向けて



薬物・アルコール依存
リハビリテーションセンター

岐阜ダルク